

アルミ反落、銅・鉛も軟調

【銅】ロンドン金属取引所(LME)の銅現物は続落。欧州経済の先行きを不安視したユーロ安や、米トランプ政権による鉄鋼・アルミに対する輸入関税課税表明を受け、非鉄商品全体が上値重たく推移した。

26日の現物セツルメント(前場売値)は前週末比37・5ポンドの高い7111ポンド。27日は消費者物価指数(CPI)が市場の予想を下回ったことを受け、為替のドル高ユーロ安が進行し、銅は7028ポンドに下落した。月末28日は、発表された中国の購買担当者景気指数PMIが低調だったことも下げ圧力となり6953ポンドに続落した。

1日は6852ポンドに続落。週末に控える伊の総選挙や独社会民主党の党員投票などを不

鉄鋼・アルミへの輸入関税課税を表明。セツルメントは6883ポンドに反落したが、市場は方向感を欠き後場では再び下落した。

【アルミ】LMEアルミ現物は反落。27日のセツルメントは、トン21・5ポンド安の2188・5ポンド。結局これが週内高値となり、27日は2172・5ポンド、月末28日は2158・5ポンドに反落した。

【鉛・亜鉛】LME鉛現物は続落。26日のセツルメントはトン65・5ポンドの2598・5ポンドに反落。しかし、他メタル同様にユーロ安が売りの圧力となり、27日は2578・5ポンド、28日は2530・5ポンド、1日は年初来安値の2508・5ポンドに反落した。

【貴金属】ニューヨーク商品取引所(COMEX)の金先物は下げ。26日のセツルメントはトロイオンス2・5ポンドの1330・7ポンド。27日は1315・5ポンド、28日は1315・5ポンド、1日は年初来安値の1302・9ポンドを付けたが、2日は1321・1ポンドに反落した。

アップソーラージャパン 省コスト・最適プラン提案

太陽光発電システム



設置場所に依じてカスタマイズした製品を取り付ける(なのはな薬局)

外資系太陽光パネルメーカーのアップソーラージャパン(本社東京千代田区、李晟平社長)の太陽光発電システムが注目されて

いる。太陽光発電業界は、商社や販売店がメーカーから買付けた機器を消費者に販売するケースが大半だが、同社はメーカー直販を行っているだけでなく、生産をラプレス

化(外部委託)しており、過剰な在庫やランニングコストがかからないため、太陽電池モジュール(ソーラーパネル)の割安提供を実現。また、メーカーならではの高い技術力で

設置検討場所に応じた製品を自社開発によってカスタマイズし、最適なプランを総合的に提案できることが強みとなっている。

今年から、法人の倉庫や工場の屋根へのソーラーパネル設置と割安な新電力への切り替えをセットにした新商品「エネUP」の販売を開始。環境や条件によって差はあるが、これによる平均投資利回りは12~20%という。品質についても、第三者品質管理機関・ピュローベリタスによる製品、管理体制チェックのほか、自社マニュアルによる厳格な審査基準を満たした製品のみを出荷。日本全国対応しており、簡易的

な発電診断・見積もりなら問い合わせから2、3日で回答。製品などの保証は太陽電池モジュールが25年、システムが10年。災害などによる損害も設置後10年間補償する。

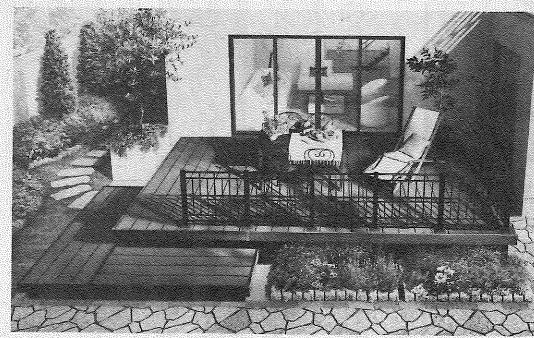
アップソーラー社は米国や欧州各国、アジア圏に10のオフィスを構え、グループ全体で世界15カ国以上の取引を行っており、年商2億ポンド、累計モジュール出荷量1・5億ポンドの実績を持つ。

世界的な環境保全への関心、クリーンエネルギーへの需要が高まっている中、同社は太陽光発電システムによる省コスト化で、日本の製造業に貢献していきたい考えだ。

フジクラはこのほど、先端技術総合研究所、センサ・システム研究部で全く新しいコンセプトの920が、帯マルチホップ無線センサシステムを開発し、データ収集から見える化までサポートする「IoT(モノのインターネット)センサ・楽々トライアルキット」を発売すると発表した。このトライアルキットでは、ユニテックス社が提供している「データオーシャン」によるクラウド機能と、ソラコム社が提供するLTE回線「ソラコム・エア」をパッケージングして一括提供する。

フジクラの920が、マルチホップ無線センサシステムは、低照度、散乱光電変換効率を、増感太陽電池をエネルギート(EH)電池と、ソラコム社が提供する「スマートホップ無線センサシリーズ」をことで、マルチホップ無線センサシステムの、力の拡大と、力化を両立し

フジクラ 新型センサー開発 クラウド機能と一括管理



フジクラの新型センサーは、IoT(モノのインターネット)センサ・楽々トライアルキットを発売すると発表した。このトライアルキットでは、ユニテックス社が提供している「データオーシャン」によるクラウド機能と、ソラコム社が提供する「ソラコム・エア」をパッケージングして一括提供する。

アルミ反落、銅・鉛も軟調

【銅】ロンドン金属取引所(LME)の銅現物は続落。欧州経済の先行きを不安視したユーロ安や、米トランプ政権による鉄鋼・アルミに対する輸入関税課税表明を受け、非鉄商品全体が上値重たぐ推移した。

26日の現物セツルメント(前場売値)は前週末比37・5ぶの高の7111ぶ。27日は独消費者物価指数(CPI)が市場の予想を下回ったことを受け、為替のドル高ユーロ安が進行し、銅は7028ぶに下落した。月

末28日は、発表された中国の購買担当者景気指数PMIが低調だったことも下げ圧力となり6953ぶに続落した。

1日は6852ぶに続落。週末に控える伊の総選挙や独社会民主党の党員投票などを不

鉄鋼・アルミへの輸入関税課税を表明。セツルメントは6883ぶに反発したが、市場は方向感を欠き後場では再び下落した。

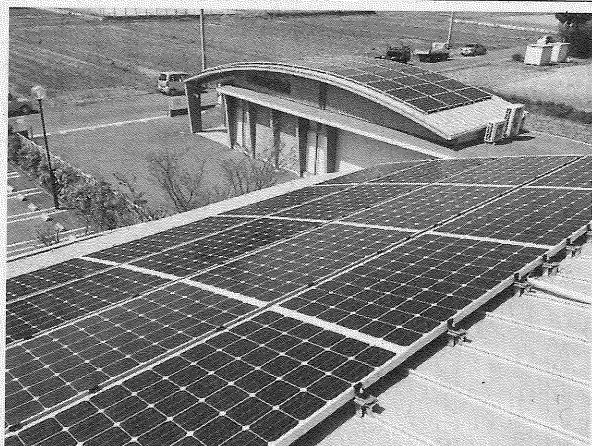
【アルミ】LMEアルミ現物は反落。27日のセツルメントは、トン21・5ぶ安の2188・5ぶ。結局これが週内高値となり、27日は2172・5ぶ、月末28日は2158・5ぶ。

【鉛・亜鉛】LME鉛現物は続落。26日のセツルメントはトン65・5ぶ高の2598・5ぶに反発。しかし、他メタル同様にユーロ安が売りの圧力となり、27日は2578・5ぶ、28日は2530・5ぶ、1日は年初来安値の2

【貴金属】ニューヨーク商品取引所(COMEX)の金先物は下げ。26日のセツルメントはトロイオンス2・5ぶ高の1330・7ぶ。27日は1315・5ぶ、28日は1315・5ぶ、1日は年初来安値の1302・9ぶを付けたが、2日は1321・1ぶに反発した。

アップソーラー・ジャパン 省コスト・最適プラン提案

太陽光発電システム



設置場所に応じてカスタマイズした製品を取り付ける (なのはな薬局)

外資系太陽光パネルメーカーのアップソーラー・ジャパン(本社東京千代田区、李晟平社長)の太陽光発電システムが注目されて

いる。太陽光発電業界は、商社や販売店がメーカーから買付けた機器を消費者に販売するケースが大半だが、同社はメーカー直販を行っているだけではない、生産をファブレス

化(外部委託)しており、過剰な在庫やラニングコストがかからないため、太陽電池モジュール(ソーラーパネル)の割安提供を実現。また、メーカーならではの高い技術力で

設置検討場所に応じた製品を自社開発によってカスタマイズ化し、最適なプランを総合的に提案できることが強みとなっている。

今年から、法人の倉庫や工場の屋根へのソーラーパネル設置と割安な新電力への切り替えをセットにした新商品「エネUP」の販売を開始。環境や条件によって差はあるが、これによる平均投資利回りは12〜20%という。品質についても、第三者品質管理機関・ピュロベリタスによる製品、管理体制チェックのほか、自社マニュアルによる厳格な審査基準を満たした製品のみを出荷。日本全国対応しており、簡易的

な発電診断・見積もりなら問い合わせから2、3日で回答。製品などの保証は太陽電池モジュールが25年、システムが10年。災害などによる損害も設置後10年間補償する。

アップソーラー社は米国や欧州各国、アジア圏に10のオフィスを構え、グループ全体で世界15カ国以上の取引を行っており、年商2億ぶ、累計モジュール出荷量1・5ギワットの実績を持つ。

世界的な環境保全への関心、クリーンエネルギーへの需要が高まっている中、同社は太陽光発電システムによる省コスト化で、日本の製造業に貢献していきたいと考えた。

フジクラはこのほど、先端技術総合研究所、センサ・システム研究部で全く新しいコンパクトの920が帯マルチホップ無線センサシステムを開発し、データ収集から見える化までサポートする「IoT(モノのインターネット)センサ・楽々トライアルキット」を発売すると

発表した。このトライアルキットでは、ユニテックス社が提供している「データオーシャン」によるクラウド機能と、ソラコム社が提供するLTE回線「ソラコム・エア」をパッケージングして一括提供する。

フジクラの920が帯マルチホップ無線センサシステムは、低照度、散乱光電変換効率を、増感太陽電池をエネルギート(EH)電

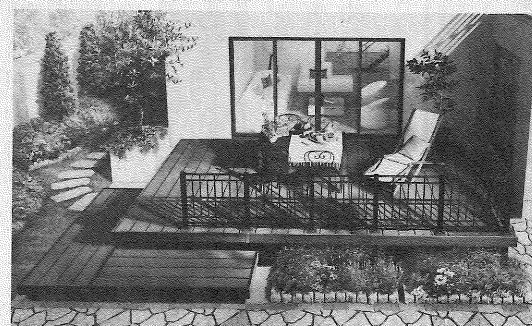
発した。このトライアルキットでは、ユニテックス社が提供している「データオーシャン」によるクラウド機能と、ソラコム社が提供するLTE回線「ソラコム・エア」をパッケージングして一括提供する。

フジクラの920が帯マルチホップ無線センサシステムは、低照度、散乱光電変換効率を、増感太陽電池をエネルギート(EH)電

発表した。このトライアルキットでは、ユニテックス社が提供している「データオーシャン」によるクラウド機能と、ソラコム社が提供するLTE回線「ソラコム・エア」をパッケージングして一括提供する。

フジクラの920が帯マルチホップ無線センサシステムは、低照度、散乱光電変換効率を、増感太陽電池をエネルギート(EH)電

フジクラ 新型センサー開発 クラウド機能と一括提供



フジクラの920が帯マルチホップ無線センサシステムは、低照度、散乱光電変換効率を、増感太陽電池をエネルギート(EH)電